

なぎさ便り



第42号

人を尊び

命を尊び

個を敬愛す



### 施設長就任のご挨拶



4月1日より施設長として勤務することになりました。林 直諒です。本来は、消化器内科が専門でしたが、高齢者医療については7年間現場で働いてきました。この間「治療出来ない患者さんはいても、看護できない患者さんはいない(武井 麻子)」、「介護を治る、治らないで考えてよいのか。それは偏った医学的発想(小澤 勲)」を理想としてきました。今後とも、私的な考えばかりでなく皆様のご意見をいただきながら、努力していきたいと思えます。

### 非常勤医師のご紹介



4月3日より着任致しました神谷 瞭です。私は、三つの国立大学、二つの私立大学の研究所・教育機関を経て、この春からふれあいの丘、次いで渚にお世話になることとなりました。医学部を卒業して五十年、その間、生体医学という工学と工学の境界領域の研究に従事して、むしろ理工学系の研究者との付き合いの多かった私としては、介護老人保健施設の非常勤とは言え医師としての仕事は、新しい挑戦と受け止めています。よろしくご指導、ご協力賜りますようお願いいたします。

### ★お花見へ行ってきました★

4月5日(土)、前日までの雨で地面が少しぬかるんできましたが、見事な晴天に恵まれてお花見に行くことができました。場所は茅ヶ崎中央公園です。外周を囲む桜並木が見事なピンク色のトンネルを作りだして桜吹雪の中をみんなで散歩しました。皆さんの目にはどんな桜が映っていたのでしょうか。旦那さんとの出合いを語って下さった方や息子さんのお入学式の想い出を語って下さった方、満開の桜の下で温かいお茶をすすりながら桜の想い出話を聴かせて下さいました。久しぶりにご家族様にお会い出来た方は「桜が咲いてくれるから毎年家族と外出できるの」と喜ばれ、ご家族様からは「住まいが遠いのでなかなか会いに来られず母の元気な姿に安心しました」と、お花見の機会を楽しみにされていたとおっしゃって頂きました。また、お花見の3日後に退所されたご利用者様からは「いい思い出が出来たよ。どうもありがとう」と涙ながらに喜んで頂けた事も、私たちの今後の励みになります。お忙しい中お集まり頂いたご家族の皆様、この度のご協力に大変感謝しております。今後とも宜しくお願い致します。





★うどん・天ぷらそばバイキング★

通所リハビリでは屋食の催事として温かいうどん・天ぷらそばのバイキングをご用意致しました。ご自身で取りに行き、目の前でうどん・そばを選んで頂きその場で温かい湯切りしたうどん・そばにお好みで天ぷらのトッピングを選んでもらう内容でした。皆様、楽しみにされているご様子がお伺い、なかには「おそば2玉お願いね!」「天ぷらをたっぷりおのせて」と注文される利用者様もあり、とてもにぎやかなランチタイムになりました。

秋冬物から春夏物へ、衣替えの準備をお願いします。シャツやズボン、肌着などは綿素材の肌触りのよいものを。冷房などで寒暖の差もありますので、軽く羽織れる上着もご用意ください。また、タオルケットなど薄手の掛け物もご用意していただけると助かります。衣類の記名は縫い付けか、差支えがなければ油性ペンでの記入をお忘れなくお願いします。無記名の衣類や、洗濯で名前が消えてしまった衣類は、ご本人様のお手元に戻らないこともありますので、ご注意ください。



★衣替えの季節です★

編集後記

初夏を迎え、徐々に日も長くなってきています。梅雨の時期にも入りますので、体調にはお気を付け下さい。



★お料理クラブやっています★

3階で実施している「食」を充実させる料理クラブ。季節に合わせた食材を使い、1月「白玉入りぜんざい」2月「お好み焼き」3月「蒸しパンケーキ」を作りました。「昔は台所に立っていたのよ」と笑顔で話しながら和気あいあいと楽しく手を動かしている様子が伺え、出来上がったものは3時のおやつとして皆様に召し上がって頂き、「自分で作ったものは美味しい」と明るい表情で話されていました。